

一日一日を大切に 充実した夏休みに

校長 須藤 真

7月22日（金）に1学期の終業式を行い、子どもたちは夏休みに入っています。この4月以来、子どもたちの健やかな成長を支え、本校の教育にご協力くださりありがとうございました。そして、この夏休みは、今までの学習や生活を見つめ直し、2学期に備え、志を新たに準備する絶好のチャンスです。ご家庭や地域におきましても、子どもたちへの励ましをよろしくお願いいたします。

さて、江戸時代の儒学者である新井白石のエピソードに「一粒の米」があります。ご存じの方も多いかと思います。新井白石が子どもの頃、父親からこんなことを言われました。

「米びつから米を一粒取っても、一粒入れても量の変化は分からない。一日勉強したから利口になるわけでもなく、一日怠けたから愚かになるわけでもない。しかし、1年、2年と続けていれば、必ず変化が見えてくる」

という内容です。

このことは、夏休みの過ごし方にも同じことが言えるのではないのでしょうか。得意な学習を伸ばす、苦手な学習を克服する。家の手伝いを決めて継続する。朝、起きる時間を決めて規則正しい生活を続ける等……。何か続けられるものを見つけ、この夏休み中に続けられれば必ず得るものがあると思います。継続できるものは、2学期が始まってからも続けられるとさらに素晴らしいと思います。

夏休みも半分が過ぎたところですが、この時期は子どもたちに関わる海や山での事故、交通事故、熱中症により重篤な状態に陥る等、残念ながら毎年日本各地で発生しています。ご家庭や地域でも十分にご注意いただくよう、よろしくお願いいたします。そして、この夏休みが、子どもたちにとって、2学期からの学校生活をさらに充実させるきっかけや原動力になることを願っております。

引き渡し訓練

7月19日（火）に保護者の皆様のご協力を得ながら、引き渡し訓練を実施しました。今回は、市内で凶悪事件が発生し、犯人が逃亡中であることが市教委を通して村山警察署から連絡があったという想定で、児童の安全確保のため講堂に全児童を待機させ、保護者に確実に引き渡すというものです。

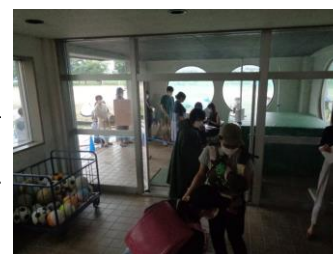
14:00、校長から職員への指示が出され、14:15に保護者への緊急メールが配信されました。

受付で引き渡しカードを確認し、マイクで児童が呼び出され、担任の確認の元、確実に保護者に受け渡されていきました。

児童は、呼び出されるまで、図書館の本を読むなどして落ち着いて待っていることができました。

駐車場や講堂入口が混み合い、雨天の中待ち時間も長くなりましたが、保護者の皆様のご協力のおかげで無事、児童全員の引き渡しを完了することができました。

今回の反省や改善の声もいただいておりますので、次年度に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



8月・9月の行事予定

6	土	
7	日	
8	月	
9	火	
10	水	ひがしね祭り
11	木	(祝)山の日 ひがしね祭り
12	金	学校職員不在期間(8/12~8/16)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	職員会議
20	土	
21	日	
22	月	2学期始業式 月例テスト週間 学校安全の日
23	火	生活リズム週間
24	水	立哨指導
25	木	
26	金	委員会活動
27	土	P.T.A早期作業 e-ライブラリの日
28	日	e-ライブラリの日
29	月	授業研究会
30	火	運動会練習開始 放課後準備期間
31	水	
9/1	木	
2	金	学校集金振替日・避難訓練
3	土	大富中運動会
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	運動会全体練習
8	木	運動会全体練習